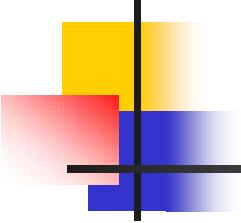


BOP ビジネス支援



UNIDO 東京事務所



BOP

VS.

Bottom Billion

40億人のどの層に標準を合わせるのか？



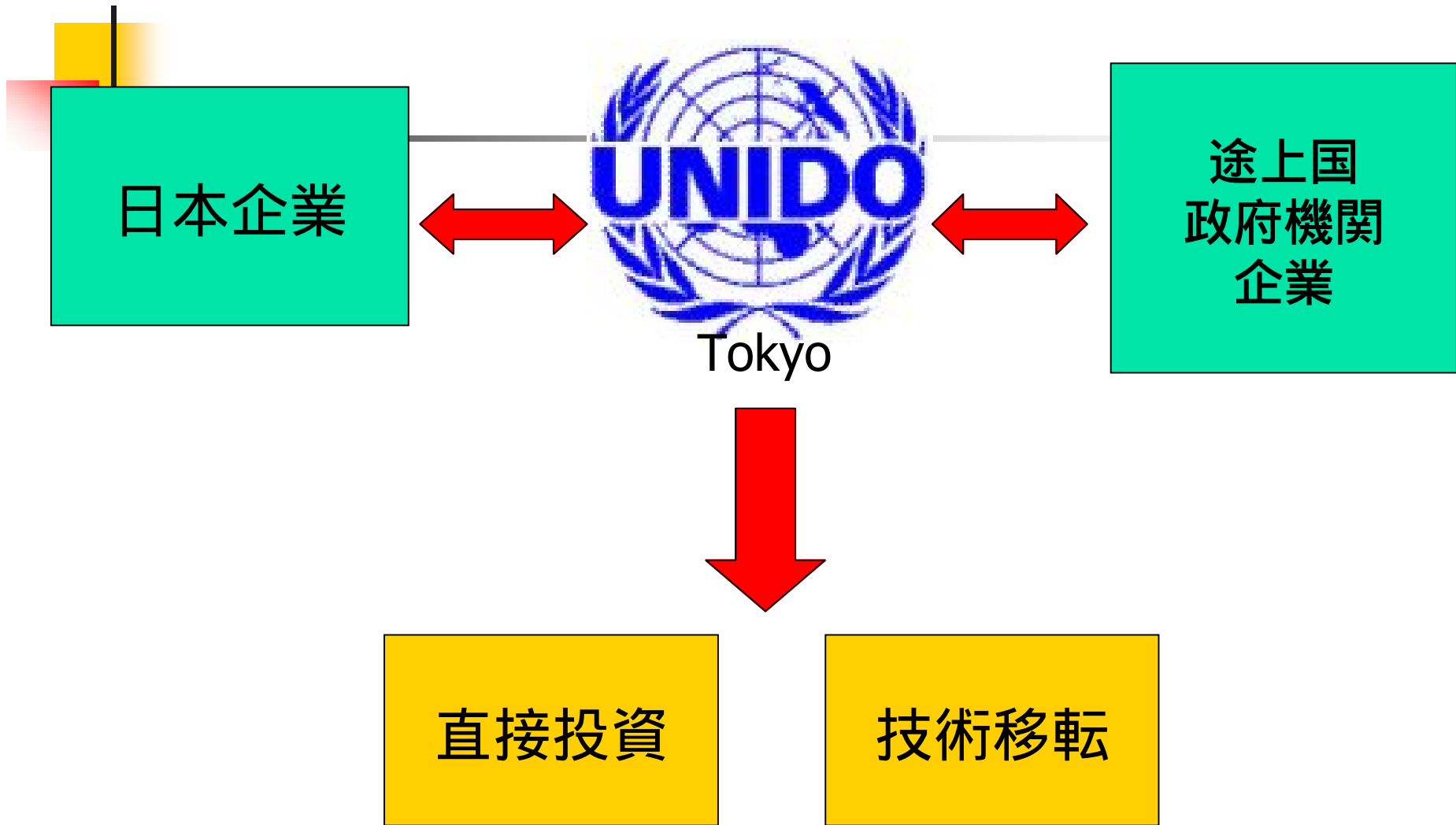
UNIDO ITPO Tokyo

(東京投資・技術移転促進事務所)

1981年 UNIDOと日本国政府が締結した
協定に基づき設置された

= > 国連/100%ODAプロジェクト

目的 民間企業による途上国への直接
投資(製造業中心)や技術移転を
支援する





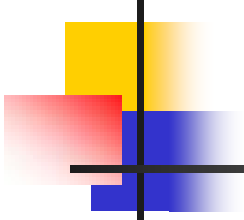
成功例

- バングラディッシュ:ユニクロ社の縫製業加工基地の設立
- モザンビーク:ハマグリ加工基地を現地企業との合弁で設立 - 250以上の就労機会の創出
- ケニア:ELVのリサイクル工場の設立
- インド:JCOALによる石炭関連の合弁企業設立

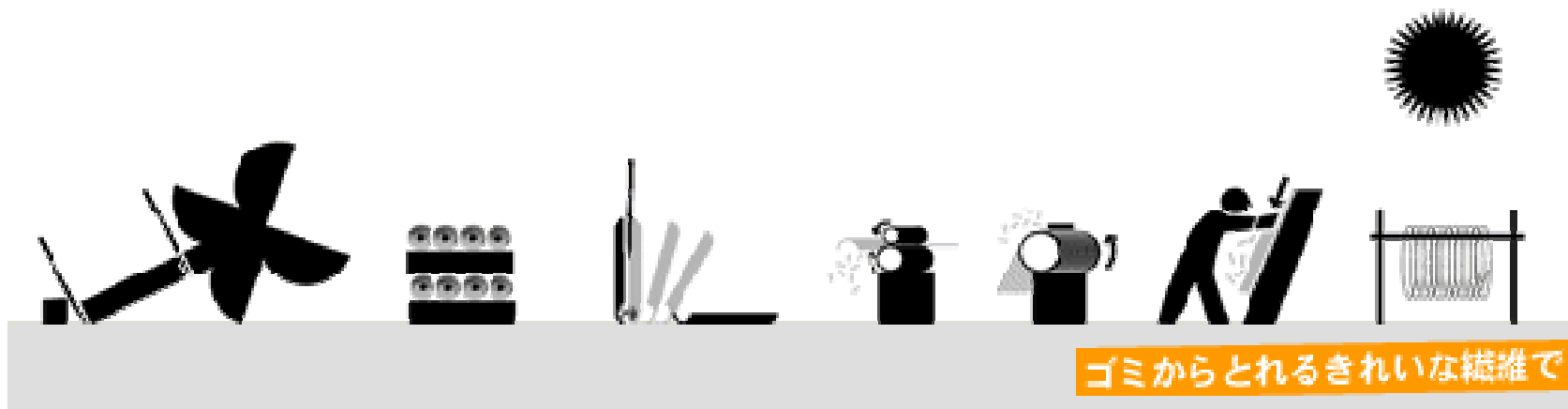


技術移転事業

- ・ 小水力発電
- ・ バナナ紙・布製造プロジェクト
- ・ 未利用資源の有効活用
- ・ バイオ燃料



全工程無薬品によるバナナの廃材(茎)からバナナ紙/布製造



日清紡の製品

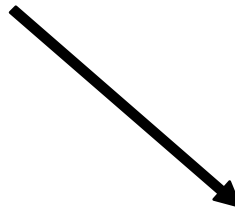
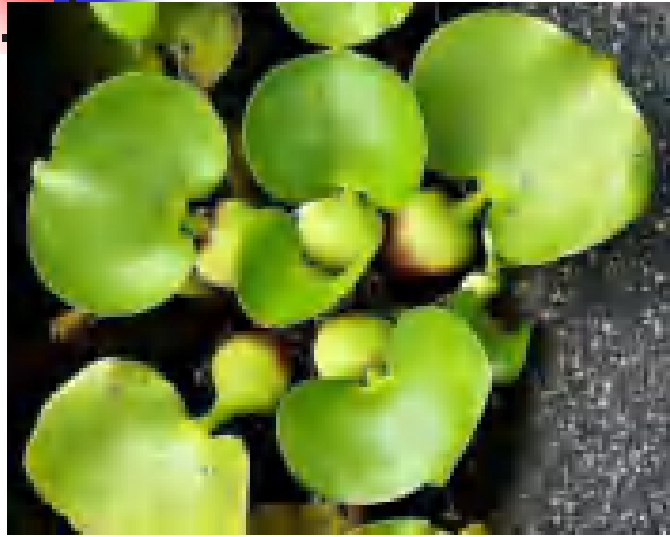


バナナ半被贈呈



ウガンダ・ムセベニ大統領

ホテイアオイ (布袋葵) (Water Hyacinth)



バイオ燃料(ジェトロファ)



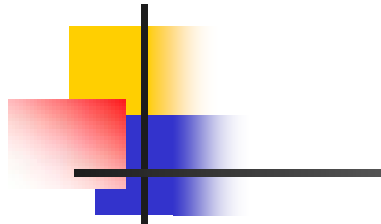
バイオディーゼル



期待できる案件 (B O P 対象として)

- ナイジェリア : 住友化学のオリセット蚊帳の縫製基地設置
- 東アフリカ : RUM Alliance の E L V リサイクル基地の設置
- タンザニア、モザンビーク : ユーカリの植林 - C D M 案件 (?)
- マリ : ジャトロファ B D F 開発

臨力準備調査(BOPビジネス連携促進)2011年6月15日 公示分採択案件一覧



	国名	提議代表者	共同提案者	案件名
1	インドネシア	水置精工株式会社	東レ株式会社、 北九州府、 財団法人北九州国際技術協力協会	太陽光発電・小型風車洋水装置を用いた放電水供給事業
2	ペリナム	ルビナソのクエア株式会社	協同組合企業情報センター、 ゼファー株式会社	再生可能エネルギーを活用した世界自然遺産保護の強化、水産資源高度化事業
3	インド	シヤープ株式会社	株式会社野村総合研究所	遠隔教育を活用したインドのBOP層のリーダー育成ビジネス
4	インド	アース・パイクアテール株式会社	グローバルリンクマネージメント株式会社、 株式会社パダコ	栄養食品供給事業
5	バングラデシュ	株式会社 雪国がいたけ		緑江生産の体制構築事業
6	バングラデシュ	日本パベリック株式会社	八千代エンジニアリング株式会社	自転車排気浄化装置を活用した水事業
7	バングラデシュ	オアシスの数科株式会社	通商電気株式会社	バングラデシュにおける豊富な水供給のためのBOPビジネス
8	バングラデシュ	株式会社地球快通化インスティテュート		積層太陽電池パネルを用いた家庭用の放電水浄化事業
9	ブラジル	株式会社ブルックブルック	ブライスクォーター・ハウスグループ株式会社	ブラジル連邦共和国におけるアグロフォレストリー農法を用いた環境親和型BOPビジネス
10	ナイジェリア	合宝産業株式会社	株式会社イースクエア	BOP層が参画する環境配慮型の自動車リサイクル・リニューエーションの構築事業
11	ガーナ	川南フーズ株式会社	ブライスクォーター・ハウスグループ株式会社	ガーナ国における地産地消ビジネス
12	ウガンダ	ナタヤ株式会社	三波しりとりチーフコンサルタント株式会社	低式アルコール消費率による感染病予防を目的としたBOPビジネス
13	タンザニア	財団法人都市圏自治体文化交流強化機構	ケンマー株式会社、 豊田通商株式会社、 株式会社豊田マーケティング研究所	相互金融マイクロファイナンスによる中心市街地農産物への高度情報通信事業

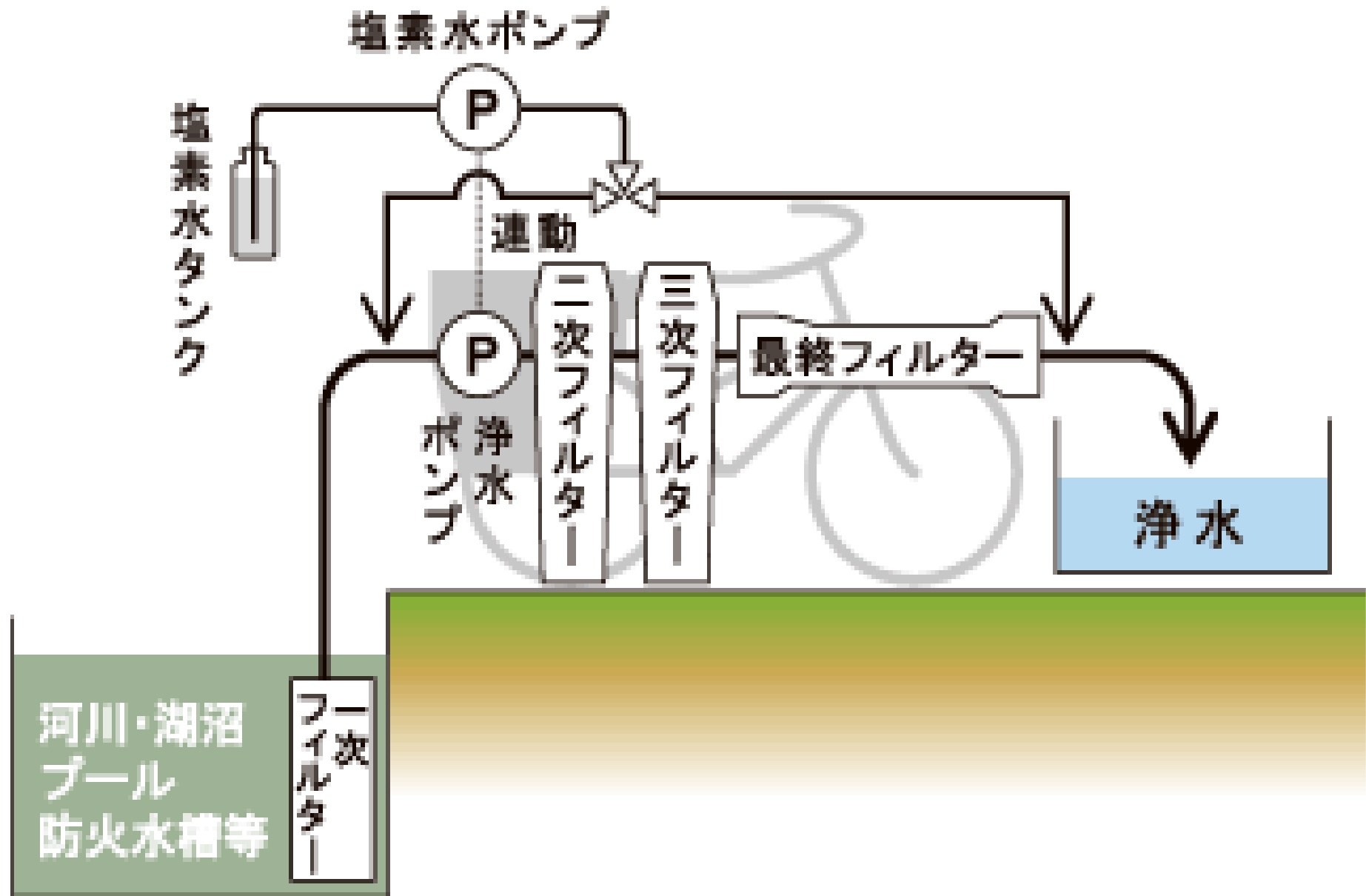
シクロクリーン

緊急時に
地域の飲み水を確保する。
自転車搭載型浄水装置。



自転車を漕ぐだけで、1時間に180人分の飲料水を造りだすことができる

シクロクリーンの概略フロー図



事業内容:自動車リサイクル、中古自動車部品輸出、販売

新車ディーラー、中古車販売店、リース会社、自動車修理工場、
自動車钣金工場、自動車解体業者、一般顧客



素材



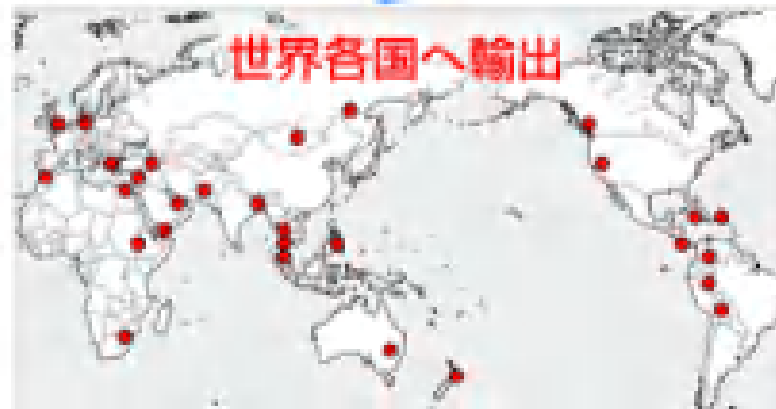
鉄鋼・アルミニウム・白金・ガラスウム...etc

部品



エンジン・タイヤ・ライト・ドア・ストラット...etc

世界各国へ輸出



この度、会宝産業はナイジェリアに現地法人を設立しましたのでご報告いたします。



詳細は下記の通りです。

会社名：**KAIHO SANGYO CO,(NIG)LTD**

資本金：**USD200,000**

代表：**Mr. John Gbassa**

住所：**20B, BAYO AJAYI STREET, AGIDINGHI CBD, IKEJA,
LAGOS, NIGERIA.**

当社は、廃車から使用可能な部品や素材を
国内外のお客様お届けすることと共に、
中古部品の品質基準を確立することなどで
産業の創造を目指し、地球環境への貢献を目指しております。

ナイジェリアの現地法人は、
中古部品の受入れ拠点という役割だけではなく、
静脈産業実現に向けた現地法人という位置づけで考えています。

今後も貿易のみならず、
現地でのリサイクル工場の設立に向けた活動など、
静脈産業の発展に貢献してまいります